

2023年度 入学生用 リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科 カリキュラム・ツリー ①

□ : 必修科目 □ : 必修選択科目 □ : 選択科目

フィールド別目標

共通科目

① Humanフィールド
人間の根本的な哲学の問題や、人間の成長や発達・行動の仕組みについて、批判的・論理的・実証的に検討を行いながら、過去、現在、未来の社会や人間のあり方について考える。

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	第1 セメスター	第2 セメスター	第3 セメスター	第4 セメスター	第5 セメスター	第6 セメスター	第7 セメスター	第8 セメスター
US	一年次セミナー 101(US) 健康教育(US) 音楽 I (US) 情報科学入門(US) 日本語表現 101(US) ELF100~400 番台科目(US) 文化人類学(US) 比較文化論(US) 歴史(世界)(US) 歴史(日本)(US) コミュニケーション論(US) 統計学入門(US) インターンシップ A~D(US) フィールドワーク A~C(US) 地域創生プロジェクト A~F(US) 学際アカデミックスキルズ(リーディング) プレゼンテーションスキル(US)	一年次セミナー 102(US) 玉川の教育(US) 音楽 II (US) 日本語表現 102(US) ELF100~400 番台科目(US) 文化人類学(US) 比較文化論(US) 歴史(世界)(US) 歴史(日本)(US) コミュニケーション論(US) 統計学入門(US) インターンシップ A~D(US) 国際研究 A~F(US) 地域創生プロジェクト A~F(US) フィールドワーク A~C(US) プレゼンテーションスキル(US)	二年次セミナー 201(US) 現代文化論(US) Presentation Skills in English(US) Academic Communication(US) 国際研究 A~F(US)	二年次セミナー 202(US) 現代文化論(US) Presentation Skills in English(US) Academic Communication(US)	リベラルアーツセミナー I (LA) 日本語指導法 I (LA) Communication Strategies(LA) English for Liberal Arts(LA)	リベラルアーツセミナー II (LA) 日本語指導法 II (LA) 日本語教育実習 A(LA) 日本語教育実習 B(LA) English for Liberal Arts(LA)	リベラルアーツセミナー III (LA) 日本語指導法 II (LA)	リベラルアーツセミナー IV (LA)
学科	リベラルアーツ総合研究 AB(LA)	リベラルアーツ総合研究 AB(LA)	クロスフィールズ研究(LA)	クロスフィールズ研究(LA) 日本語教育演習(LA)	リベラルアーツセミナー I (LA) 日本語指導法 I (LA) Communication Strategies(LA) English for Liberal Arts(LA)	リベラルアーツセミナー II (LA) 日本語指導法 II (LA) 日本語教育実習 A(LA) 日本語教育実習 B(LA) English for Liberal Arts(LA)	リベラルアーツセミナー III (LA) 日本語指導法 II (LA)	リベラルアーツセミナー IV (LA)
他学科				日本語文法論 II (文)		日本語史(文)		日本語学研究(文)
US	哲学(US) 倫理学(US) ロジック(US) 心理学(US) マクロ脳科学(US) 教育心理学(US)	哲学(US) 倫理学(US) ロジック(US) 心理学(US) マクロ脳科学(US) 教育心理学(US)						
学科		こどもと心の科学(LA) パーソナリティ心理学(LA)	社会心理学(LA) 心理学研究法 I (LA)	哲学の諸問題(LA) 倫理学の諸問題(LA) 心理学研究法 II (LA)	死生論(LA) Communication Strategies(LA)	心の哲学(LA) 哲学特殊研究(LA) 青年・成人・老年期の心の科学(LA) 産業・組織心理学(LA)		健康心理学(LA) 社会問題の心理学(LA)
他学科			ロジカルシンキング(文) クリティカルリーディング(文) 西洋哲学思想史(教) 東洋思想史(教)	クリティカルシンキング(文)				

ディプロマ・ポリシー (フィールド別)

人間探究を通して現代社会で生きる力を養う。人間の根本的な哲学の問題や、人間の成長や発達・行動の仕組みについて、批判的・論理的・実証的に検討を行いながら、過去、現在、未来の社会や人間のあり方について思考できる。

ディプロマ・ポリシー (学部)

【DP1】
全学共通のユニバーシティスタンダード科目を中心に幅広い履修を通して基礎的な学修力を高め、批判的な思考を通して問題を探求する能力を身につけ、各自の将来について明確な展望をもつ。

【DP2】
各自が選択した2つのフィールドにおける体系的な学修を軸に、4年間の「講義」「演習」「実習」や「リベラルアーツプロジェクト」を通して、自ら課題を設定し、分析し、解決する力を身につける。

【DP3】
他フィールド、他学部の科目履修を含めた分野横断的な学修により、複眼的な視野を高め、多様な価値観を認識し、自らの価値観を形成し、自分の考えを相手に理解してもらえるコミュニケーション力を身につける。

【DP4】
現代に生きる地球市民のひとりとして、多様な人や文化と共生でき、課題解決のために、知識を現場に活用する力、行動する力を身につける。

リベラルアーツプロジェクト

2023年度 入学生用 リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科 カリキュラム・ツリー ②

 : 必修科目
 : 必修選択科目
 : 選択科目

フィールド別目標

② Societyフィールド
 社会現象・社会問題に対して、グローバル化、多様性、持続可能性、批判的思考という観点からアプローチし、理論・実証の両面からそれを分析することを通じて、問題解決を目指す。

③ Cultureフィールド
 グローバル化社会における日本および他地域の文化と宗教について、客観的かつ複眼的な視点から理解し、そこで培った批判的思考力を活かして、自らの意見の発信と問題解決への貢献を目指す。

④ STEAMフィールド
 情報技術を礎に学際的な視野や見識を獲得した上で、学術と芸術を融合した斬新な視点から現代社会の課題と向き合い、倫理性と創造的実行力をもってその解決を目指す。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
US	経済学(国際経済を含む)(US) 政治学(国際政治を含む)(US) 社会学(US) マスメディアと社会(US) 市民社会と法(US) ボランティア概論(US)	経済学(国際経済を含む)(US) 政治学(国際政治を含む)(US) 社会学(US) マスメディアと社会(US) 市民社会と法(US) ボランティア概論(US)	国際関係論(US)	国際関係論(US)				
学科			社会分析基礎論(LA) 社会調査法(LA)	社会調査実習Ⅰ(LA) 国際社会基礎論(LA) 現代社会と倫理(LA)	グローバル・ネットワーク論(LA) 社会調査実習Ⅱ(LA) 多文化共生論(LA)	法哲学(LA) 社会理論総説(LA) 国際協力論(LA)	現代社会分析(LA) 国際社会研究(LA)	持続可能社会論(LA)
他学科			Intercultural Studies(経) グローバル・ツーリズム(観) 芸術と社会(芸)	芸術と社会(芸)		観光・地域活性化論(観)		
US	日本文学(US) 宗教学(US) 日本語学(US) 民俗学入門(LA) 世界の宗教と文化(LA)	日本文学(US) 宗教学(US) 日本語学(US) 民俗学入門(LA) 世界の宗教と文化(LA)	キリスト教思想史(LA) 考現学演習(LA) カルチュラル・スタディーズ(LA)	キリスト教思想史(LA) 宗教学の諸問題(LA) 文学と社会(LA) 儀礼文化論(LA) 科学と文化(LA) 日本語学研究法(LA)	Japanology(US) Japanology(US)	Japanology(US) Japanology(US)	民俗芸能論(LA) 日本文化と文学(LA) 平和学(LA)	日本語教育現場研究(LA)
学科			キリスト教思想史(LA) 考現学演習(LA) カルチュラル・スタディーズ(LA)	宗教学の諸問題(LA) 文学と社会(LA) 儀礼文化論(LA) 科学と文化(LA) 日本語学研究法(LA)	日本文学演習(LA) 宗教の人間研究(LA) 民俗文化研究(LA)	民俗芸能論(LA) 日本文化と文学(LA) 平和学(LA)	日本文化と文学(LA) 平和学(LA)	日本語教育現場研究(LA)
他学科			日本語文法論Ⅰ(文) 日本語語彙論(文)			日本語音韻論(文)		
US	日本学入門(US) データ処理(US) 生物学入門(US) 数学入門(US) 科学入門(US) 情報倫理と社会(US)	日本学入門(US) データ処理(US) 生物学入門(US) 数学入門(US) 科学入門(US) 情報倫理と社会(US)	科学技術社会論(US) 人工知能と社会(US)	科学技術社会論(US) 人工知能と社会(US)	Japanese Pop Culture(US)	Japanese Pop Culture(US)		
学科		芸術学概論(LA)	大衆音楽史(LA) 漫画・アニメ論(LA)	生態系と人間(LA) ポピュラー音楽論(LA) STEAM フィールド演習 A(LA) STEAM フィールド演習 B(LA)	認知行動科学(LA) 自然共生システム論(LA) 表象文化論(LA) 文化史・芸術史(LA)	クリティカル・セオリー(LA) 芸術心理学(LA) ビジュアル情報論(LA)		
他学科						プレゼンテーション技法(文) デザイン理論(芸)		

ディプロマ・ポリシー (フィールド別)

社会現象・社会問題に対して、グローバル化、多様性、持続可能性、批判的思考という観点からアプローチできると同時に、社会理論と実証的データに基づいて対象を理解・分析し、その知見の活用と実践を通じて具体的な問題解決に貢献できる。

ディプロマ・ポリシー (学部)

[DP1]
 全学共通のユニバーシティスタンダード科目を中心に幅広い履修を通して基礎的な学修力を高め、批判的な思考を通して問題を探求する能力を身につけ、各自の将来について明確な展望をもつ。

[DP2]
 各自が選択した2つのフィールドにおける体系的な学修を軸に、4年間の「講義」「演習」「実習」や「リベラルアーツプロジェクト」を通して、自ら課題を設定し、分析し、解決する力を身につける。

[DP3]
 他フィールド、他学部の科目履修を含めた分野横断的な学修により、複眼的な視野を高め、多様な価値観を認識し、自らの価値観を形成し、自分の考えを相手に理解してもらえコミュニケーション力を身につける。

[DP4]
 現代に生きる地球市民のひとりとして、多様な人や文化と共生でき、課題解決のために、知識を現場に活用する力、行動する力を身につける。

リベラルアーツプロジェクト